

春の舞踊・邦楽鑑賞会

平成28年4月舞踊・邦楽公演
 明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会
 特別公演

囃子 藤舎呂英 ほか
 ご案内 葛西聖司

舞踊 常磐津
 女 辰 駕

難波屋 おさく 若柳庸子
 奴矢田平 およし 市山松扇
 泉 翔蓉

浄瑠璃 常磐津初勢太夫
 三味線 常磐津菊寿郎 ほか

邦楽 琵琶
 鞍 馬 山

琵琶 中村鶴城

邦楽 義太夫
 新版歌祭文
 野崎村の段

浄瑠璃 竹本越孝
 三味線 鶴澤津賀寿
 ツレ 鶴澤三寿々々

舞踊 梅道成寺

立方 西川祐子

三絃 唄 宮園千碌
 米川敏子 ほか

邦楽 箏曲
 根曳きの松

三絃 尺八 善養寺恵介
 箏 龜山香能
 山登松和

平成28年

4月16日[土] 午後2時30分開演

入場料金=5,100円/学生 3,600円

字幕表示がございます

(全席指定/障害者の方は2割引です。)

予約開始=2月11日[木・祝] 午前10時~

窓口販売開始=2月12日[金] (チケット売場 午前10時~午後6時)

窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]

0570 (07) 9900 03 (3230) 3000 [一部IP電話等]

【インターネット】パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>

スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>



半蔵門

国立劇場

小劇場

〒102-8656 千代田区隼町4-1
 03-3265-7411 (代表)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

明日をになう新進の
 舞踊・邦楽鑑賞会

午前11時30分開演

同日開催!

春の舞踊・邦楽鑑賞会

明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会

特別公演

新進気鋭の舞踊家・邦楽家を紹介する国立劇場の「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」は昭和五十五年以来毎年公演を重ね、二八〇名超の出演者の多くが斯界の第一線で活躍しています。特別公演では、出演者十六名が集い、「春」にちなんだ五作品を上演します。うららかな春の午後に、踊りと音曲をお楽しみください。

根曳きの松

邦楽 箏曲
尺八 善養寺恵介
三絃 山登松和
箏 龜山香能

初春を寿ぐ至高の競演——正月の行事にちなんで初春の情景を描きます。山田流では箏・三絃・尺八による手事（器楽合奏）が聴きどころで、箏の龜山香能（平成元年・第9回出演）、三絃の山登松和（平成6年・第15回）、尺八の善養寺恵介（平成2年・第12回）、三人の名手による手に汗握る熱演に期待がふくらみます。

梅道成寺

舞踊
初代米川敏子II作曲
花柳茂香II構成・振付
立方 西川祐子
唄 宮園千祿
三絃 米川敏子
箏 中川敏裕

春を告げる梅に女心を舞う——廓の世界に託して梅尽しの歌詞に恋の妄執を匂わせる、味わいの深い気品あふれる作品です。構成・振付は花柳茂香。作品は初代米川敏子。立方は品格のある踊りが魅力の西川祐子（平成9年・第18回出演）、唄は宮園節浄瑠璃方の人間国宝・宮園千祿（平成13年・第22回）、三絃は豊かな音楽性で幅広く活躍する二代米川敏子（昭和63年・第8回）です。

新版歌祭文 野崎村の段

邦楽 義太夫
浄瑠璃 竹本越孝
三味線 鶴澤津賀寿
ツレ 鶴澤三寿々

早春の野崎参りに恋と人情を綴る——お染と久松の心中事件を脚色した作品で、眼目の「野崎村の段」では久松の許嫁・おみつの可憐さが心打ちます。浄瑠璃は竹本越孝（平成2年・第11回出演）、三味線は鶴澤津賀寿（平成2年・第11回）、ツレは鶴澤三寿々（平成18年・第27回）、第一線で活躍する女流義太夫の熱い舞台をご堪能ください。

鞍馬山

邦楽 琵琶
葛生桂雨II作曲
中村鶴城II作詞
琵琶 中村鶴城

春の朧月夜に奥儀を授かる物語——雲珠桜の鞍馬山で牛若丸が天狗から奥儀の一軸を授かる物語を劇的に描きます。琵琶の中村鶴城（平成3年・第12回出演）は鶴田錦史に師事し、古典の技巧を尊重した琵琶楽の新しい可能性を追究しています。

女辰駕

舞踊 常磐津
難波屋 おさく
奴笑田平
五妻屋 およし
浄瑠璃 泉翔蓉
三味線 常磐津初勢太夫
常磐津菊寿郎

芸者と奴が踊る春爛漫の辰り駕籠——「辰駕」の男女を逆転させた趣向の踊りです。若柳庸子（平成6年・第15回出演）、市山松扇（昭和61年・第7回）、市山松扇（平成3年・第12回）と、常磐津初勢太夫（昭和55年・第1回）、常磐津菊寿郎（平成17年・第26回）ほかによる華やかで賑やかな常磐津舞踊です。



平成28年4月16日[土] 午後2時30分開演 字幕表示有り

◎入場料金(全席指定) 5,100円/学生 3,600円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570-07-9900 03-3230-3000 (一部IP電話等)
【インターネット】
パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>

■窓口販売開始 平成28年2月12日[金] (チケット売場 午前10時~午後6時)
窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

■プレイガイド チケットぴあ 0570(02)9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>

本公演に先立ち
明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会
を同日開催いたします。併せてお楽しみ下さい。
4月16日[土]
午前11時30分開演

■邦楽 清元「喜撰」清元延美雪ほか ■邦楽 端唄「宇治茶」ほか 本條秀五郎
■舞踊 荻江「鐘の岬」西川申晶 ■邦楽 地歌「吾妻獅子」川瀬露秋ほか ■舞踊 大和楽「河」花柳智寿彦
地方=荻江路喬・荻江露延ほか/米川敏子/大和櫻社中
囃子=藤舎呂英連中



- 地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分
- 都バス 都03(晴海埠頭~四谷駅)三宅坂徒歩1分
宿75(新宿駅西口~河田町~四谷駅前~三宅坂)三宅坂徒歩1分
- 駐車場完備

半蔵門
国立劇場
小劇場
〒102-8656 千代田区単町4-1
03-3265-7411(代表)
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

国立劇場
あぜくら会

入会受付中! ▶▶ チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!
お問い合わせはあぜくら会事務局 03-3264-0555 平日 午前10時~午後5時(土・日・祝日・年末年始・7/1 休)
詳しくはあぜくら会HP <http://www.ntj.jac.go.jp/member>

